

- ▶ 久留米市では、「森林経営管理制度」を活用した森林整備を推進するため、令和元年度から「森林経営管理制度推進業務」に取り組んでいます。効率的に業務を推進するため、久留米市、福岡県朝倉農林事務所、浮羽森林組合、専門コンサル会社（2社）が、それぞれの専門性を活かし、協働で業務に取り組んでいます。
- ▶ 令和4年度は、森林所有者への意向調査及び森林整備を推進するための以下の業務に取り組みました。
 - ・ 林道周辺の全周囲画像の取得
 - ・ 意向調査等（意向調査・督促状の送付、意向調査結果の集計・分析）
 - ・ 森林経営管理制度の推進（「森林カルテ」作成等）

□ 事業内容

◆ 森林経営管理制度の推進（森林資源の分析、意向調査の実施等）

- ・ 走行可能な林道の全周囲画像を取得し、机上で確認できるようにしました。
- ・ 令和3年に意向調査を行った地区の現地調査を行って、森林カルテを作成しました。

【事業費】

15,983千円（譲与税額15,983千円）

【実績】

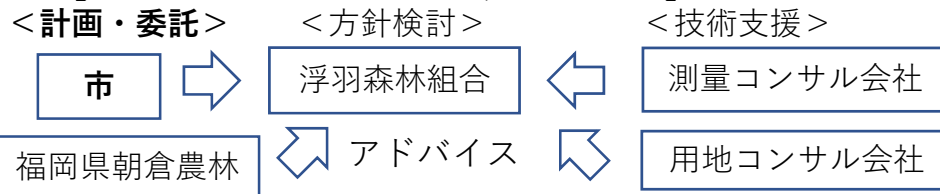
林道周辺全周囲画像取得、森林カルテ作成、意向調査の実施等（119件）



インフラや通行人に被害を及ぼす可能性がある危険木を林道全線を歩きながら判定することなく、事前に机上で候補地を絞ることで、対応が必要な危険個所を速やかに現場確認できるようになった。

□ 事業推進スキーム

【久留米市森林経営管理制度推進スキーム】



【意向調査コールセンター設置】

□ 工夫・留意した点

- ・ 360度撮影カメラを搭載した自動車で林道を走行し、林道周辺の全周囲画像を取得したことで、自然災害が起きる前に伐採すべき危険木を先に机上データで候補地を絞ることで、危険木判定に要する時間を短縮することが可能となった。
- ・ 令和3年度に意向調査を行った地域の森林の現状を数値化・定量化するため現地調査を行い「森林カルテ」を作成した。

□ 基礎データ

① 令和4年度譲与額	39,092千円
② 私有林人工林面積（※1）	1,390ha
③ 林野率（※2）	15.7%
④ 人口（※3）	303,316人
⑤ 林業就業者数（※4）	20人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「R2年国勢調査」より